



- ・北部、南部エリアでは、学校規模は減少傾向にあり、また学校施設の老朽化等を考慮すると、通学区域の再編や学校の統廃合等を進め、学校数を減少させる必要がある。
- ・東部エリアでは、学校規模は減少傾向にあるが、通学距離及び通学時間のバランスを考慮すると、学校数は現状を維持することが望ましいと考える。
- ・通学区域の再編や学校の統廃合等については、隣接の学校を含めて検討する必要がある。また、通学距離が広範囲になってしまう場合には、遠距離支援バスの活用を検討すること。
- ・統廃合を進める上では、新たな学校を建てる必要があるのではないか。

中学校

エリア	対象校	方向性
古河	古河第一中学校、古河第二中学校、古河第三中学校	現状維持
総和	総和中学校、総和北中学校、総和南中学校	減少
三和	三和中学校、三和北中学校、三和東中学校	

【主な意見】

- ・古河エリアでは、学校規模は減少傾向にあるものの、当面の間、古河市が適正と考える学校規模を維持できると考えられるため、学校数は現状を維持することが望ましいと考える。
- ・総和、三和エリアでは、学校規模は減少傾向にあり、また学校施設の老朽化等を考慮すると、通学区域の再編や学校の統廃合等を進め、学校数を減少させる必要がある。
- ・通学区域の再編や学校の統廃合等については、隣接の学校を含めて検討する必要がある。
- ・統廃合を進める上では、新たな学校を建てる必要があるのではないか。

備 考